

津軽海峡でカヤックが航行不能に!

令和5年9月6日(水)、青森県竜飛岬から北海道白神岬へ向け漕ぎ出した1人乗りカヤックが、潮流等の影響により白神岬へ到達できず、また、出発地へ戻ることもできなくなったことから、当庁へ救助要請がありました。

当庁船艇、航空機が発動し、付近漁協へも救助の協力を要請していたところ、カヤックの直近を航行する海上自衛隊砕氷艦しらせに発見・救助され巡視艇に引き継がれました。事故者に怪我はありませんでしたが、状況によっては人命に関わる大きな事故に繋がる可能性がありました。

当日の気象:くもり、東の風約5m/s、波浪約0.5m、視程良好



事故発生場所



砕氷艦しらせによる救助時の状況

【カヤックの事故を防止するためのポイント】

カヤックにとって、最も危険な状況は強風と強風によって生まれる波の高さがカヤックの限界を超えることです。初心者にとって、**風速5m/s**を超える風は限界とされております。**当日の気象・海象や、地域特有の海流(津軽海流など)は、あらかじめ調べておきましょう。**

また、出航後も天候や海面の状態に絶えず気を配り、海上で風や波が出てきた場合は、早めに帰航するようにしましょう。



気象情報は
海の安全情報
で確認しよう!



カヤック
の安全対策
を確認しよう!



第二管区海上保安本部 海の安全推進本部 海の「もしも」は118番
宮城県塩釜市貞山通3-4-1 (代表)022-363-0111

ウォーターセーフティガイドQ



マリレ情報よろず屋Q

